

生活安全部

犯罪抑止に向けた取組の推進

県内の犯罪情勢を分析して、地域住民が不安を感じる電話詐欺をはじめとした身近な犯罪を抑止する活動に取り組んでいます。

自治体、学校、自主防犯ボランティア団体等と、子供達を合同で見守る活動や合同パトロールといった防犯活動を効果的に実施し、県民が安全に安心して生活できる山梨県の実現に向けて、日々変化する社会に適応した対策を推進しています。



登下校時の見守り活動



やまなし防犯大使による広報・啓発活動

県警察では、「ながら見守り活動」への協力を呼びかけています。散歩をしながら、買い物をしながら、花の水やりをしながらなど、日常生活をし「ながら」子供達を見守る自主的な活動です。

防犯には、地域の目が非常に重要になります。「ながら見守り活動」への御協力をよろしくお願いします。

サイバー空間の安全の確保

情報通信技術の著しい発展により、サイバー空間は地域や年齢を問わず、多くの方が利用し、重要な社会経済活動を支える公共空間になっています。

その一方で、インターネットバンキングに係る不正送金事案や、SNSを通じて金銭をだまし取るSNS型投資・ロマンス詐欺、暗号資産を利用したマネー・ロンダリング事案等、サイバー空間を悪用した事件も発生しています。

このため、県警察では、サイバー犯罪の取締りを強化するとともに、サイバー犯罪被害を防止するための広報啓発活動のほか、サイバー事案の対処能力向上に必要な高度な知識・技術をもったサイバー人材の育成や、社会全体のサイバーセキュリティ水準を向上するために、県内の事業者、学術機関のほか、サイバー防犯ボランティア等と連携したサイバーセキュリティ対策を行い、サイバー空間の安全を確保するための取組を推進しています。



学生サイバー防犯ボランティアとのワーキングランチ



企業団体に関する自主的な被害防止対策促進施策

山梨県警察ホームページもご確認ください!!

<https://www.pref.yamanashi.jp/police/p-cyber/p-cyber/index.html>

または、『山梨県警察 サイバー』で検索!!



山梨県警察ホームページ
『サイバー犯罪』ページ

山梨県警察 サイバー

検索